

刊夕 日八廿月六



定価一冊五錢... 電話四六三〇番

赤ちゃんへ番茶

暑いと尿量が減り発熱... 醫師 市原卯太郎

暑くなつて非常に汗が多くなる... 赤ちゃんへ番茶



吾等の青春

松本都志美

透視して... 吾等の青春

氷の御用命... 魚清氷卸部

高久病院... 院長 醫學士 高久忠

喜多流謠曲と仕舞の... 喜多流 仕舞 白土會

夏服... 正札堂洋服店

初夏... 菊地靴カバン店

久全屋商店... 磐城セメント會社特約店

耳鼻咽喉科専門... 山内醫院

木村病院... 院長 木村寅次郎

平—東京直通電話

今秋より増線實現か

頻繁な商取引の影響で輻輳する

現況に鑑み平局対策を練る

平局より東京に通ずる直通電話は昨年度より二回線に増加されたが平町の一般利用者は年々東京との直接交渉が激増しつつあり更に最近の景氣好景の影響をうける結果非常に輻輳を來し東京との直接電話を利用する結果非常に輻輳を來し東京への電話は申込んでから半日位待たされるのが普通で一分を争ふ重要な場合不便極まりないとの加入者の聲

平商野球後援會

設立の計畫成る

商友會その他が發起となり 警中後援會の向ふを張る

警城中學校野球部には一警中野球後援會があつて財政的に援助を惜まらずコーチ招聘その他盛に後援してゐるが之に反して平商業學校野球部は財政的に獨立し僅かに校友會基金の割當によつて辛うじて活躍を續け縣下大會も切迫した今日ユニホームも新調出來ない情ない状態であるが之を遺憾とした同校關係の室原商友會長比佐副會長 市原、鈴木兩校醫藤井、青木、師、商友會幹事その他有志十數

名が發起人となり過般來平商野球部後援會を組織すべく奔走中であつたが愈々纏つたので近く全町に於ける平商關係者及び一般ファンに同校野球部の現狀を訴へ寄附金を募集し警中野球後援會の向ふを張り打つて一丸となり積極的に「平商野球部を後援」以て同野球部の覇業を完ふさせることになつた

第一校体操會 平第一小學校では今明の二日

橋梁復舊

工事費入札 請負制度で

平土木監督所では本年度匡救工事として草野村字泉崎仲田橋、入遠野村の宮澤橋上遠野村字瀧橋等三橋の復舊工事を近く着手するが三工事は全部請負業者に依託せしめる筈で是が工事入札は來月二日午前十一時より平土木監督所で行はれる

關西方面の視察報告

第二校海野訓導ら

平第二小學校では本日午後二時半より過般關西方面の教育視察をして歸校した海野、野原、荒、草野諸訓導の視察報告會を開いた

江名漁業組合 販賣値協定

江名漁業組合では來る卅日午後一時より組合樓上で漁業用水の販賣値協定の協定を關係者一同を招いて行ふと

本郡の菜種收穫

大體四千俵位か

郡農會で出荷斡旋

石城郡下の菜種栽培は逐年著しく普及されてゐるが今年の作付反別は二百町歩で收穫は大體四千俵の見込みであるこれが出荷については郡農會が斡旋する筈で第一回は七月二十五日第二回は八月一日一車以上宛纏ま

射撃大會

八日に延期

既報石城獵友會支部では七月一日午前六時より内郷村濱井場射撃場で縣下クレイ射撃大會を行ふ豫定であつた

四倉忠魂碑建設成る

來月一日除幕式舉行

既報四倉在郷軍人分會が發起となり同町公園内に建立中であつた忠魂碑は過般漸く竣功したが來る一日午前十時から盛大なる除幕式を舉行することになつたが當日新妻町長外三十五名は功勞者として感謝狀を授與される

近日常開店

酒の喜多八

平田町丸新デパート

女店員募集

年令……十七、八才以上
學力……高等小學校卒業以上
御希望の方は履歷書持參の上至急來店下さい

平二丁目通 日東商會 電話 四二八番

昭和タクシー

平駅前 電話三四三番・三四〇番

一冊の代金で御希望通りな五冊の雜誌が自由に讀める

川崎巡 回文庫 電話六三〇番 (申込次第規則書進呈)

西丸玉川助役

横領で平署に召喚

助役の地位を利用して 匡救工事其の他に不正行為

平署司法主任渡邊警部補は去る廿六日より玉川村助役西丸(五)を召喚し何事か取調べ中であつたが廿七日には刑事数名と共に玉川村に出張更らに關係者十餘名を召喚秘密裡に取調べ中であつたが事件の内容は西丸助役は助役並に大字南富岡部落の區長である地位を利用して八年度藤原川改修の材料購入に當り不正行為があつたらしくまた殖林委員として保管中の資金を横領更らに同字大平保吉の香奠十五圓等合計七百餘圓を横領

見事入選

第二小学校上壇 全國児童成績品 展覽會に

平第二小学校三年生村上マサ子さんは過般東京小學校に於いて新館落成記念として全國小學校児童より募集した成績品展覽會に出陳したが見事入選賞状並にメダルを授與されたので本日傳達式を行つた

悩みの種解消

女工の大量求人

有難やと平職紹介大喜び

平職業紹介所では最近男子の求人者はポツ／＼有つてさ程紹介に苦勞しないが女子の方は求人者が極く少い所へ求職者が激増してゐるので毎月この紹介には腐心して居るが本日千葉縣東葛飾郡中山町の共立モスリン工場より多數の女工募集方を依頼して来たが小學校を卒業した満十六以下の健康な者で日給は七八十錢からであると、尙同工場内には女

本日午前九時より平支部に於て中島才判長係り關口、香西兩判事陪席、清田檢察立會、北川福島、山野邊兩辯護士列席の下に開廷才判長の事實訊問に對し被告は逐一肯定し正午一先づ休憩したが午後よりは證人訊問及び檢察の論告があつた

放課後自習

退校時間迄

磐女では昨日職員會を開き放課後の生徒監督に就いて種々協議した結果一般生徒は退校時令にて直ちに帰宅

島田大尉の容体

未だ樂觀を許さず

横須賀航空司令から 平町に禮狀を寄せらる

既報江名沖合で遭難し平町上田病院に入院治療せる際平愛國婦人會員より懇篤な慰問を受けた横須賀海軍航空隊の島田大尉、三浦特務中尉兩氏の所屬隊である

窓ガラスを破つて

怪漢第二校に侵入

義捐箱から八十錢を掻拂ふ

平第二小学校では昨夜午後十時半から今晩にかけて何者か一年一組の窓ガラスを破り忍び込み各教室を荒し廻つた事今朝に至り當直であ

明日の天気

廿九日
今晩は南の風明
日は南西の風晴
一時曇

ス 氣象通報

今晩は南の風明
日は南西の風晴
一時曇

明日の部

前六、三〇 基礎英語講座
(三六)岡倉由三郎
前七、二〇 聖典講義 文
學博士 小柳司氣太
前九、一〇 料理献立 小
林忠雄
前一〇、三五 主婦の講座
「消費者より見たる新牛
乳營業取締規則に就て」
池田錫
後〇、〇五 新邦樂 見崎
浩也
後二、〇〇 家庭大學講座

「日常生活と法律」終

大審院判事 三宅正太郎
後六、〇〇 子供の時間
兒童劇 雨が降る草會見
童
後六、二五 基礎佛語講座
(二四)丸山順太郎
後七、三〇 講演「良兵と
良民」陸軍大將 鈴木莊
六
後八、〇〇 連續講義「赤
尾の林藏」(終席)神田伯
龍
後八、四五 ヴァイオリン
と管絃樂 桃谷濱奏所よ
り中繼

中廊下の義捐箱中の金八十錢で事務室等には何等被害なく其手口から見て近所に住む不良少年の仕業ではなかつたと見られてゐる

金庫には

四百圓在中

だが無事で ホット安心

別項 盜賊に襲はれた第二小学校では俸給を支給して間もなかつたので前日各教員から福島教育會館建設基金その他の積立金合計四百圓を徴収金庫に入れてあつたがこの方は無事だつたので津田校長始め一同不幸中の幸とホット一安心したと

平署對古河

劍道戰

來月一日舉行

既報平署及び古河炭礦兩劍道部の試合は延期中であつたが來月一日午前十時より平署で行ふ

子鉄倉大祓祭

縣社

子鉄倉神社大祓祭は夏祭のトップを切り來る三十日執

スィートの夢を追ふ

若い男女再び駆落

平町に同棲潜伏か 社の工場を見學した

双葉郡新山町字秋原雜貨商徳之助三男鈴木留次郎(二)は本年二月同人と戀愛關係にある同町佐久間ヨシ子(二)と仙臺方面に駆落したが取押へられ兩名共實家に嚴重監視されてゐたが去る廿一日再び留次郎は家人の不在中親の金二百圓を取出して女を誘つて行衛を晦したが平地方に一家を構へて居るらしいからと本日平署に捜査方を願出た

「日常生活と法律」終 大審院判事 三宅正太郎 後六、〇〇 子供の時間 兒童劇 雨が降る草會見 童 後六、二五 基礎佛語講座 (二四)丸山順太郎 後七、三〇 講演「良兵と良民」陸軍大將 鈴木莊 六 後八、〇〇 連續講義「赤尾の林藏」(終席)神田伯龍 後八、四五 ヴァイオリンと管絃樂 桃谷濱奏所より中繼

平職業紹介所報告
回人を求める方
△トラツク助手 廿前後 尋卒 給料面談
△鍛冶見習 三十位 尋卒 月十圓
△女中 廿才前後 尋卒 月五、六圓
△小店員 廿才以上 尋卒 給料面談
回職を求める方
△新聞配達 十六才 商業 在學 給料面談
△女中 十六才 高卒 給料面談
△土工夫 四十四才 尋卒 給料面談
△給仕 十五才 尋卒 給料面談

浮名新音頭

(藤野上段及上巻)

田邊南龍(作)
山本英春(書)

六九

血を見て笑ふ鬼

「夫れに就いちやア道中の路用に困る、豫て此處の和尚が小金を蓄めてゐる事を知つてゐるから、今夜斯うして無心に來たんだが、斯うなりやア誰彼の見境はねえ、汝も幾らか持つてゐるだらう、素直に出してしまやアよし生意氣に双物三味などをしやアがると汝が細首打落すからさう思へッ」

「今も親分の言ふ通りだ、飛んで火に入る夏の虫とは汝の事だ、さア溫柔しく身ぐるみ脱いで渡してしまへ……」

「權八カラ〜と笑つて、貴様が鬼の平六なら、此方は鐘櫃の權八だ、高の知れたる木ッば鬼、片ッ端より鐘櫃の劍にて突殺して呉れるわ」

「エ、吐くな、やつて了へッ」

「合點だッ」

と、二人の奴が左右から斬つて掛るを、權八飛び違ひながら抜き打ちに一人を後袈裟に斬つて落し之はと驚く一八の咽喉元へブツと突通せば襟元をば後へ抜けた。
「ヤア思ひの外手強い野郎だ、油断するな」

と、三人が切先を揃へて斬つて掛るを、權八が村正を血振ひして、右に左に切捲やり、エイッと一聲喚くと右の端の奴の首をポロリと切落す、其奴がコロ〜と轉がつて行つて、和尚の



前でヒヨイと起きたから、和尚はウームと云つて目を眩して了つた、其の手並に恐れをなした平六と、一人の子分は、戸障子を蹴倒しながら表の方へ逃げ出した
「待つッ待つ〜」
と言ひながらも續いて表

へ飛出しドン〜追掛ける逃げる方も一生懸命、踵で盆の窪を蹴るやうにして逃げて行く、彼は二三丁も追掛けて來ると、鬼の平六木の根に躓いて、パツタリ倒れた、倒れる拍子に連の男に打付かつたから、二人ながら重なり合つて打倒れ、セイ〜息を切てゐる處へ權八が近付いて

「どうした平六、口ほどもない奴等だ、草臥たか、降参したか貴様如きに鬼などとは勿體ない今より亡者と見取つた權八が
「エイッ」
手練の居合の一手、サツと拂つたのが美事胸斬り、二ツになつてド〜と倒れた、それを見ると、平六愈々悪鬼の如くに立向つたが、ダラ〜油汗をば流して目が眩み、足元も定まらずヒヨイ〜してゐる、權八冷やかに笑つて態と右の小手眉額と、少しづつ切つ先で掠る、宛ら猫が鼠を弄ぶやうな鹽梅。

名を變へさしてやるから立上つて向つて來い
「何を云やアがるんだ」と平六も死物狂ひ、子分と二人滅茶殿りに向つて來る、皮を切らして肉を切り肉を切らして骨を斬り、骨を斬ら〜髓を切るといふ

耳鼻咽喉科 門專科 院醫田和大

平町南町一丁目
電話 六〇七番

看護婦急派の求めに應じます

平町南町
看護婦會
電話三〇七

玉屋
平町田町通電話六五六番

店員募集

年齢十五、六才、希望者は至急來店あれ

石炭 コークス 炭



阿部石炭商店
電話三七番

懸賞寫眞大募集

SMカメラ

七月二十日 発表
七月二十一日 弊店々頭
賞品 一等 銀カッパ 一人
二等 木製三脚 一人
三等 アルバム 三人
以下五等迄
奮つて多數応募下さい。
詳細規定書は弊店より差し上げます。

平野部 ラメカやみづい

開業

- 診療科目
一、齒科一般
二、小兒齒科
三、口腔外科
四、レントゲン科
補綴科
矯正科
歯槽膿漏科

中野齒科醫院

院長 日本齒科醫學士 中野 惠次
日本齒科醫學士 西川 誠
平町田町(松月堂向)電話五〇九番